

介護プロフェッショナルキャリア段位制度の在り方に関する検討会開催要綱

1 目的

介護プロフェッショナルキャリア段位制度（以下「介護キャリア段位制度」という。）は、介護分野における実践的なキャリア・アップの仕組みを構築することを通じて、介護職員の定着や新規参入を促進することを目指すものであり、実践キャリア・アップ戦略として国家プロジェクトに位置付けられ、検討が行われてきたところである。また、介護キャリア段位制度については、さまざまな分野のキャリア・アップ戦略の一つとして平成24年度から内閣府が実施していたところであり、平成27年度から、厚生労働省において介護キャリア段位制度を実施する事業者に対する補助事業として実施しているところである。

今般、介護職員の実践的な職業能力を評価・認定する本制度の効果的な運営と定着を図るため、介護キャリア段位制度の現状と課題等を整理するとともに、介護職員のさらなる資質向上に向けて今後の制度の在り方等について検討を行うこととする。

2 主な検討事項

- (1) 介護キャリア段位制度に関する現状と課題について
- (2) 介護キャリア段位制度の効果的な運営方法について
- (3) 介護キャリア段位制度の今後の在り方について

3 検討会の構成員等

- (1) 検討会は、保健・医療・介護等の各分野の有識者から構成する。（別紙）
- (2) 検討会には、構成員の互選により座長を置き、検討会を統括する。
- (3) 座長は必要に応じ、検討に必要な有識者等の参加を求めることができる。

4 検討会の運営

- (1) 検討会は、老健局長が主催するものとし、庶務は、関係部局の協力を得て、厚生労働省老健局振興課において行う。
- (2) 検討会の議事は、原則として公開とする。

5 開催期間

平成27年10月に第1回を開催し、平成27年度中を目途にとりまとめる。

(別紙)

介護プロフェッショナルキャリア段位制度の在り方に関する検討会
構成員名簿

【有識者】

小 山 秀 夫	兵庫県立大学大学院教授
鈴 木 邦 彦	日本医師会常任理事
田 中 滋	慶應義塾大学名誉教授
筒 井 孝 子	兵庫県立大学大学院教授
藤 井 賢一郎	上智大学総合人間科学部准教授
山 田 久	日本総合研究所調査部長

【事業者】

国 政 貴美子	全国特定施設事業者協議会代表理事
谷 村 誠	全国社会福祉法人経営者協議会経営対策委員長
筒 井 恵 子	全国老人福祉施設協議会介護人材対策委員長
馬 袋 秀 男	「民間事業者の質を高める」全国介護事業者協議会特別理事
平 川 博 之	全国老人保健施設協会副会長

【産業界】

岩 村 有 広	日本経済団体連合会経済政策本部長
---------	------------------

【労働界】

小 林 司	日本労働組合総連合会次長
村 上 久美子	UAゼンセン 日本介護クラフトユニオン副事務局長

【介護福祉士関連団体】

小 林 光 俊	日本介護福祉士養成施設協会会長
田 中 雅 子	日本介護福祉士会名誉会長

(五十音順)